

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●ヴィクトリアマイルではジュールポレールがG I 初制覇

5月13日(日)に行われたヴィクトリアマイルではジュールポレール(牝5歳/栗東・西園正都厩舎)が優勝、重賞初勝利をG Iの大舞台で飾りました。

### ●蛭名正義騎手がJRA通算2500勝を達成

5月13日(日)の2回東京8日・第4レースではジェイケイマッショが1着となり、同馬に騎乗した蛭名正義騎手(美浦・フリー)は、史上4人目、現役では武豊騎手、横山典弘騎手に続き3人目となるJRA通算2500勝(2万592戦目)を達成しました。

### ●武英智調教師がJRA初勝利をあげる

5月12日(土)の3回京都7日・第10レースとして行われた蹴上特別ではタマモアタックが1着となり、同馬を管理する武英智調教師(栗東)は、JRA初勝利をあげました。今年3月の開業から数えて延べ41頭目での初勝利となります。

### ●梅田智之調教師がJRA通算200勝を達成

5月13日(日)の1回新潟6日・第9レースではサイモンミラベルが1着となり、同馬を管理する梅田智之調教師(栗東)は、現役104人目となるJRA通算200勝(延べ2964頭目)を達成しました。

### ●凱旋門賞に日本馬5頭が登録

10月7日(日)に仏パリロンシャン競馬場で行われる凱旋門賞(G 1)に、日本からはキセキ(牡4歳/栗東・角居勝彦厩舎)、クリンチャー(牡4歳/栗東・宮本博厩舎)、サトノワルクューレ(牝3歳/栗東・角居勝彦厩舎)、ジャンダルム(牡3歳/栗東・池江泰寿厩舎)、ラッキーライラック(牝3歳/栗東・松永幹夫厩舎)、以上5頭の登録がありました。

### ●ロンジンワールドベストレースホースランキング発表

IFHA(国際競馬統括機関連盟)から恒例の「ロンジンワールドベストレースホースランキング」が発表されました(単位はポンド)。今回の発表分は2018年1月1日から5月6日までに施行された世界の主要レースが対象で、ケンタッキーダービーなどが含まれます。首位はクイーンエリザベスSで25連勝を達成し、自身の持つ平地G 1最多勝記録を18に伸ばしたウインクス(130)。また日本産馬として初めて英2000ギニーを制したサクソンウォリアー(父ディーブインパクト)が第12位タイ(121)となり、日本調教馬では大阪杯を勝ったスワーヴリチャードが同じく第12位タイにランクインしています。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●羽田盃(大井)は人気のヤマノファイト【各地の主要3歳重賞】

羽田盃(5月9日、大井、1800<sup>円</sup>)は、1コーナーで先頭に立った単勝1.8倍で断然人気のヤマノファイト(牡、父エスポワールシチー)がそのまま逃げ込み、北海道から船橋に移籍後、重賞3連勝を達成しました。やまびこ賞(4月29日、盛岡、1800<sup>円</sup>)は、出遅れて中団に取り付いた単勝1.2倍で圧倒的人気のチャイヤブーン(牡、父フェダリスト)が直線に入って間もなく抜け出し、3馬身差で楽勝。駿蹄賞(5月2日、名古屋、1800<sup>円</sup>)は、大外枠から先手を取ったサムライドライブ(牝、父シニスターミニスター)が後続を7馬身引き離し、単勝1.1倍の支持に応じてデビュー以来の連勝を10に伸ばしました。東京湾C(5月3日、船橋、1700<sup>円</sup>)は、2番人気のクレイジーアクセル(牝、父ローズインメイ)が逃げ切り勝ち。黒潮皐月賞(5月6日、高知、1400<sup>円</sup>)は、4番手を進んだ1番人気のヴァリヤンツリ(牝、父スズカマンボ)がゴール前で差し切り、2歳時の黒潮ジュニアチャンピオンシップ以来となる重賞制覇を果たしています。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G 1 仏2000ギニー～オルメドが差し切り勝ち

5月13日にフランスのパリロンシャン競馬場で行われたG 1 仏2000ギニー(芝1600<sup>m</sup>)は中団でレースを進めたフランス調教馬オルメド(牡3歳、父デクラレーションオブウォー)がゴール前で抜け出して優勝。G 1 初制覇をクラシックで飾りました。オルメドは昨年8月にデビュー勝ちを収めました。その後は9月のG 3 シューヌ賞、10月のG 1 ジャンリュックラガルデル賞、そして年が明けた前走4月のG 3 フォンテンブロー賞と2着が続いていました。鞍上のC. デムーロ騎手、管理するJ.C. ルジェ調教師は昨年のプラムトに続いての連覇で、ともにこのレース2勝目となりました。

### ●G 1 仏1000ギニー～英国調教馬テッパルが制す

仏2000ギニーの1レース後に行われたG 1 仏1000ギニー(芝1600<sup>m</sup>)は内の3番手追走から直線で外に持ち出されて伸びたイギリス調教馬テッパル(牝3歳、父カマチョ)が優勝。これで昨年8月のデビューから3連勝としました。手綱を取ったO. ペリエ騎手は昨年に続く連覇でこのレース4勝目。D. シムコック調教師は初制覇です。なお、このレースは仏2000ギニーと同じ中周りコースで施行される予定でしたが、馬場状態が危険だという騎手からの申し出によって大周りコースへと変更して行われました。